

第 25 回全日本大学女子サッカー選手権 北信越大会実施要項

1. 主 旨 (一社)北信越サッカー協会は、北信越地域における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、大学のチームすべてが参加できる大会として実施する。
2. 名 称 第 25 回全日大学女子サッカー選手権北信越大会
3. 主 催 (一社)北信越サッカー協会 (一社)北信越サッカー協会女子委員会
4. 主 管 (一社)石川県サッカー協会
5. 期 日 2016年10月10日(月)・10月15日(土)・10月16日(日)
6. 会 場 北陸大学フットボールパーク 〒920-1154 金沢市太陽が丘1-1 北陸大学内

7. 参加資格

- (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ全日本大学女子サッカー連盟に加盟した大学のチームであること。尚、本大会におけるチーム名は大学名とする。
- (2) 2016年9月10日(土)までに本協会に登録(追加登録も含む)された単一大学の学生の女子選手であること。
- (3) 単一大学の選手が11名に満たない場合に限り、以下のいずれかのチーム編成での参加を認める。

1) 同大学の大学院生の登録を5名まで認め、1試合3名まで出場できる。

2) 同地域内の他大学の学生の登録を5名まで認め、出場できる。

3) 同都道府県内の2大学による合同チームでの登録を認め、出場できる。

※1 上記1)から3)については、中心となる大学チームへの移籍の必要はないが、全日本大学女子サッカー連盟への登録義務を負う。

※2 チーム名について、上記1)と2)は中心となる大学とし、3)は両大学併記とする。

(1) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。

(2) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。

8. 参加チームおよびその数

全日本大学女子サッカー連盟にした北信越地区の大学6チームとする。

9. 大会形式 ノックアウト方式

10. 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会制定の競技規則による。

ただし、JFA発(通達)「2016/2017年 競技規則改正および国際サッカー評議会によるその他の重要な決定」について、本大会で適用することとする。

11. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技者の数

① 競技者の数：11名

② 交代要員の数：7名以内

③ 交代を行うことができる数：5名以内

④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(2) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(3) テクニカルエリア：設置する

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. 本協会のユニフォーム規程(2016年4月1日施行)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条(ユニフォームへの表示)※該当のみ抜粋

- ・ GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
- ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cmから8cmに変更）
- ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

b. Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、一般社団法人日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

c. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。本協会に登録されたものを原則とする。

d. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

f. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

g. ストッキング（ソックス）の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング（ソックス）の色と同じものに限る。

(5) 試合時間

① 試合時間は80分（前後半各40分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則10分間

② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

20分（前・後半10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分間

PK方式に入る前のインターバル：1分間

③ アディショナルタイムの表示：行う

(6) その他

① 第4の審判員の任命：行う

② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

12. 懲罰

(1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 大会規律委員会の委員長は北信越規律委員長とし、委員については委員長が決定する。

(3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処 置については大会規律委員会において決定する。

(5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 参加申込み

(1) 各チームあたり 36 人（役員 6 名・選手 30 名）を最大とする。参加申し込みした最大 30 名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大 18 名を選出する。

(2) 参加チームは、所定の参加申込書およびプライバシーポリシー同意書に必要事項を記入し、下記の申込宛に郵送すること。

(3) 参加申込み締切り以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

(4) 申込締切日 2016 年 9 月 10 日（土）消印有効

14. 参加料 17000 円（申込締切日まで振り込むこと）

15. 選手証

本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。選手は、試合出場に際し、本協会の発行する選手証（顔写真添付）を原則として持参しなければならない。但し、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力された大会参加申込書（電子登録証の写し、いずれも写真貼り付けによる顔の認識ができるもの）により確認がとれれば出場を認める。

16. 応急手当・傷害保険

試合会場では応急手当はチームの責任として行う。参加者全員は、各チームの責任において傷害保険に加入させる。

17. 表彰及び表彰式

(1) 優勝チームには優勝カップと賞状を授与し、準優勝チームには賞状を授与する。

(2) 表彰式は、決勝戦終了後、会場にて行う。

(3) 北信越第 1、2 代表には第 25 回全日本大学女子サッカー選手権大会への出場権を与える。

18. 組み合わせとキックオフ時間

1 回戦

① 10 月 10 日(月) 10:00 福井工業大学 対 新潟大学

② 10 月 10 日(月) 13:00 北陸大学 対 松本大学

準決勝

③ 10月15日(土) 10:00 新潟医療福祉大学 対 ①の勝者

④ 10月15日(土) 13:00 ②の勝者 対 信州大学
決 勝

⑤ 10月16日(日) 15:00 ③の勝者 対 ④の勝者

19. その他

- (1) 大会要項に規定されていない事項は北信越女子委員会において協議の上決定する。
- (2) 出場チームは、大会運営を円滑にするため、別項「競技運営上の注意事項について」を遵守すること。

「競技運営上の注意事項について」

- (1) 各試合の登録選手は選手証(写真貼付されたもの)を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。また、監督証も合わせて持参すること。選手同様に不携帯の監督は当該試合へのベンチ入りを認めない。
- (2) 各試合競技開始時間の70分前に代表者会議を開催する。
代表者会議においてメンバー用紙を回収し、両チームのユニフォーム決定、諸注意事項の説明等を行う。
- (3) 参加申込書を提出した後、追加エントリーや背番号の変更は認めない。
- (4) 試合球はモルテン検定5号球を使用する。
- (5) 開会式及び監督会議は実施しない。
- (6) 落雷時の対応
試合前及び試合中に、落雷の発生及び発生の可能性がある場合には、即座に試合を中断する。その後、完全にその可能性が無くなるまでは、再開しない。尚、予定された日程を消化できない場合には、運営側と参加側で協議し決定する。